

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	実習
科 目 名	運動学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部3年		学期及び曜時限	前期 水 7	教室名	801
担 当 教 員	榊原 康仁	実務経験と その関連資格	作業療法士として愛染橋病院、星田南病院、藍野病院、わらしべ園に勤務。身体機能障害・整形疾患へのリハビリテーションに従事。			
《授業科目における学習内容》						
筋骨格と関節運動を理解するために触診などを実施する。静止姿勢、基本動作、ADL動作など実習に向けて、記述できるようになる。歩行動作を理解し、説明できるようになる。運動学習などを学習し、臨床場面での考察や国家試験に対応できるようにする。運動技能、学習の練習と訓練について説明できる。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 :80% レポート :20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
PT・OT学生のための運動学実習(三輪書店) 基礎運動学(医歯薬出版)						
《授業外における学習方法》						
基礎運動学の復習						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークを中心に授業を行う。他のメンバーに迷惑をかける行為はしてはならない。例。グループワーク中、寝るなど。服装は動きやすいズボンを着用する。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	①骨格の骨指標を正確に指摘できる。②体表近くにある筋、動脈、神経の位置と走行を指摘できるようになる。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P13-P21	
		各コマにおける授業予定	筋骨格と関節運動(頭頸部・体幹)			
第2回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	①骨格の骨指標を正確に指摘できる。②体表近くにある筋、動脈、神経の位置と走行を指摘できるようになる。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P23-P32	
		各コマにおける授業予定	筋骨格と関節運動(上肢帯および上肢)			
第3回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	①骨格の骨指標を正確に指摘できる。②体表近くにある筋、動脈、神経の位置と走行を指摘できるようになる。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P33-P40	
		各コマにおける授業予定	筋骨格と関節運動(下肢帯および下肢)			
第4回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	筋骨格と関節運動(手):①手の構造、②母指の動きの特徴、前腕筋の腱作用について説明できる。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P41-49	
		各コマにおける授業予定	筋骨格と関節運動(手)			
第5回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	静止姿勢:座位、立位など正常姿勢の構えを肉眼的に捉え、その特徴を表記できるようにする。(授業後レポート提出)	教科書	基礎運動学P347-P376	
		各コマにおける授業予定	静止姿勢:座位、立位など正常姿勢			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	外乱に対する身体運動の起こり方を観察し立ち直り反射と平衡反射の起こり方を説明できるようにする。	教科書	基礎運動学P347－P376
		各コマにおける授業予定	立ち直り・バランス反応		
第7回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	一連の動作課程を言語で表現できるようにする。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P113－P119
		各コマにおける授業予定	姿勢の変換		
第8回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	正常姿勢と異常姿勢を確認し、言語で表現できるようにする。 (授業後レポート提出)	教科書 レジュメ	PT・OT学生のための運動学実習P113－P119
		各コマにおける授業予定	正常姿勢と異常姿勢		
第9回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	手の動きを分析し、記述できるようにする。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P131－P149
		各コマにおける授業予定	手の動作		
第10回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	ADL動作を分析し、記述できるようにする。	教科書	PT・OT学生のための運動学実習P131－P149
		各コマにおける授業予定	ADL動作①		
第11回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	ADL動作を分析し、記述できるようにする。	教科書 レジュメ	PT・OT学生のための運動学実習
		各コマにおける授業予定	ADL動作②		
第12回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	歩行周期の一連の動作について説明できる。	教科書 レジュメ	基礎運動学P379－P414
		各コマにおける授業予定	歩行周期		
第13回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	歩行の運動学的分析について説明できる。	教科書 レジュメ	基礎運動学P379－P414
		各コマにおける授業予定	歩行の運動学的分析		
第14回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	小児の歩行、異常歩行の特徴について説明できる。	教科書 レジュメ	基礎運動学P379－P414
		各コマにおける授業予定	小児の歩行、異常歩行		
第15回	講義実習形式	授業を通じての到達目標	運動技能、学習の練習と訓練について説明できる。	教科書	基礎運動学P467－P500
		各コマにおける授業予定	運動学習		